



私立短期大学図書館協議会 会報

【Bulletin of Junior College Library Association】



※メールマガジンへのご意見・お問い合わせ

会報担当：前川和子 (maekwkz@gmail.com)

====<目次>=====

- 【1】 会長挨拶 齊藤誠一（千葉経済大学短期大学部）
- 【2】 2022年度全国総会開催報告
- 【3】 事務局報告
- 【4】 地区活動報告： 北海道地区 東北地区 関東甲信越地区 東海・北陸地区
近畿地区 四国・中国地区（休会） 九州地区
- 【5】 COVID-19 禍の短期大学図書館サービス（2020～2022年度）地区報告：
北海道地区 東北地区 関東甲信越地区 東海・北陸地区
近畿地区 四国・中国地区（休会） 九州地区
- 【6】 編集後記

【1】 会長挨拶

齊藤誠一（千葉経済大学短期大学部）



新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、私立短期大学図書館協議会に加盟する図書館は、さまざまな対策を講じ、学生・教職員等に対するサービスを維持・継続してきました。ご協力をいただきました皆様に深く感謝申し上げます。

終息に向かっているとはいえ、まだまだ油断ができない状況です。今回の経験を活かし、短期大学図書館の運営、そしてさらなるサービスの向上に向けて努力をしております。これからもご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

さて毎年、年度のはじめになりますと当協議会の規約を読み返しております。規約を振り返ることで初心にかえり、協議会の意義を再認識しております。

硬いお話で恐縮ですが、規約の「目的」と「事業」の項目をみてみたいと思います。

第2条が「目的」です。「本会は、私立短期大学図書館相互の連絡および研究にあたり、図書館の発展向上を図ることによって私立短期大学の使命達成に寄与することを目的とする」と書かれています。

そして、第4条が「事業」です。「本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業をおこなう。1. 会報等の発行。2. 短期大学図書館に関する調査研究および知識の普及。3. 研究会・（、）講習会などの開催および研究等の助成。4. その他2条の目的達成のため必要と認められる事業」となっています。

この規約ができたのが1978（昭和53）年、その後何回か改定がなされていますが、目的は変わっ

ておりません。

この規約が施行されてから45年、短期大学の状況は大きく変わってきています。他の関連団体の状況になりますが、日本私立短期大学協会の加盟館が最も多かったときは500校を超えておりましたが、現在は280校（令和5年4月1日現在）と300校を切っています。

これに合わせるように当協議会の加盟館も減少しています。四大への統合で短大がなくなるケースや人員削減のしわ寄せが図書館に及び、加盟維持が困難になった館もあります。

一人職場となった図書館で奮闘しているが、なかなか厳しいという声も聞きます。頭を悩ますことではありますが、今一度初心にかえり、“私立短期大学図書館相互の連携”を考えてみたいと思っています。

情報交流の場、図書館職員の質の向上の場、そして連携により相互に助け合う場としての協議会をもう一度構築しなおさなければなりません。

新型コロナウイルス感染症という負の事象が、オンラインによる相互交流という新しい形を生み出しています。当協議会の幹事会もZoomを使ったオンライン会議となっています。対面での交流の重要性を認識しながらも、時間と空間というハードルを緩和できる技術が、情報交流や図書館職員の質の向上に役立つことも事実です。

この点を踏まえながら規約第2条の「図書館の発展向上を図ることによって私立短期大学の使命達成に寄与する」という目的達成を図っていきたいと思います。

加盟館の皆様の意見を真摯に受け止めながら、協議会の改善にもあたっていきますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

図書館の基本的な機能は、“情報提供”であり、情報共有を支えています。私たちの前には利用者がいて、その利用者に情報を提供することで、知識共有のインフラとしての役割を果たしています。その点をもう一度考え、コロナに対抗し得る力を維持しながら私たちの目の前にいる利用者へのサービスを考えていきたいと思っています。

今後も当協議会の運営にご協力くださいますようお願い申し上げます。

+++++

【2】2022年度 全国総会開催報告

2022（令和4）年度の全国定期総会は5月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に続き開催方式を書面審議（メール会議）に変更し、6月10日に開催した。書面審議（メール会議）では、議案書案を加盟館にメール送付し、「Google フォーム」から入力された審議結果により、原案通り承認された。

1. 経緯

2022年5月6日 「2022年度全国定期総会の対応について」[PDF]を加盟館にメール送付し、書面審議に変更することを通知。

2022年5月16日 「2022年度私立短期大学図書館協議会全国定期総会議案書案」[PDF]及び記念講演会の案内を加盟館にメール送付。

2022年6月10日 2022年度私立短期大学図書館協議会全国定期総会開催（書面審議）

2022年6月17日 2022年度私立短期大学図書館協議会全国定期総会記念講演会開催（Zoom）

2022年6月30日 「2022年度私立短期大学図書館協議会全国定期総会 書面審議にあたり（結果報告）」[PDF]を議長の毛利名誉会長より加盟館に通知。

2. 議案

- ① 2021 年度事業報告
- ② 2021 年度決算報告および監査報告
- ③ 2022 年度新役員選出
- ④ 2022 年度事業計画案
- ⑤ 2022 年度予算案

3. 審議結果

参加館：会員館 106 館中 78 館参加、28 館未提出
結果：賛成 78 館、反対なし、意見なし 78 館

- ・議長を名誉会長の毛利和弘氏にお願いして公正な判定をしていただいた。

4. 記念講演会（オンライン開催）

日時：2022 年 6 月 17 日（金）14：00～16：00

開催形式：ZOOM を使用してのリモート形式（開催拠点・千葉経済大学短期大学部）

演題：『短期大学図書館員の持つべき能力と今後獲得すべき能力』

講師：大城善盛氏（元同志社大学教授）

参加者：46 館 63 名

議題 1. 2021（令和 3）年度事業報告

1) 会勢 114 館（2022 年 3 月 31 日現在）

北海道地区 7、東北地区 13、関東・甲信越地区 45、東海・北陸地区 11、近畿地区 17、中国・四国地区 3（休会）、九州地区 18

退会館（予定）

【関東甲信越地区】3 館

青山学院女子短期大学図書館

文化学園大学図書館

浦和大学図書・情報センター

【近畿地区】3 館

大阪信愛学院短期大学図書館

平安女学院大学・平安女学院大学短期大学部図書館

豊岡短期大学図書館

【中国・四国地区】1 館

高知学園短期大学図書館

【九州地区】1 館

久留米信愛短期大学図書館

賛助会員（個人）（予定）

小室啓子氏

2) 全国理事会（出席 14 名）

2021（令和 3）年度の全国理事会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催方式を書面審議（メール会議）に変更し、5 月 31 日に開催された。書面審議（メール会議）では、それぞれの地区協議会事業報告、会計報告、そして会報を役員のメーリングリストにて送付し、行われた。本部からは議案書案、役員名簿案を送付した。審議結果の異議はなかった。

3) 全国総会

2021（令和 3）年度の全国総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催方式を書面審議（メール会議）に変更し、6 月 11 日に開催された。書面審議（メール会議）では、議案書案を加盟館にメール送信し、「書面審議結果報告書」により、審議結果は原案どおり承認された。

経緯

- 2021 年 5 月 10 日 「2021 年度定期総会の対応について」を加盟館に送信し、昨年度同様、書面審議とすることを通知。
- 2021 年 5 月 26 日 「2021 年度私立短期大学図書館協議会定期総会記念講演会開催について」を加盟館に送信し、オンライン講演会の開催を案内。
- 2021 年 6 月 1 日 「2021 年度私立短期大学図書館協議会定期総会議案書案」及び「2021 年度私立短期大学図書館協議会定期総会書面審議結果報告書」を加盟館に送信。
- 2021 年 6 月 11 日 私立短期大学図書館協議会定期総会開催（書面審議）
- 2021 年 6 月 17 日 「2021 年度「私立短期大学図書館協議会定期総会」書面審議にあたり」（結果報告）を議長より加盟館に送信。

議題

- ① 2020 年度事業報告
- ② 2020 年度決算報告および監査報告
- ③ 2021 年度新役員選出
- ④ 2021 年度事業計画案
- ⑤ 2021 年度予算案

審議結果

参加館：加盟館 114 館中 96 館参加、18 館未提出

結果：賛成 96 館、反対なし、意見なし

・議長を名誉会長の毛利和弘氏をお願いをして公正な判定をしていただいた。

記念講演会（オンライン開催）

日時：2021 年 6 月 25 日（金）13 時～15 時

テーマ：『大学図書館における電子書籍の活用方法』

講師：吉野知義氏（神田外語大学 学術・研究支援部ゼネラルマネージャー）

参加者：41 館 67 名

4) 全国研修会（オンライン開催）（参加者 51 校 83 名）

担当：毛利和弘名誉会長（近畿大学）

日時：2021 年 8 月 27 日（金）13：00～17：00

開催形式：Zoom によるリモート形式

テーマ：「魅力ある図書館イベント企画～仕掛けを考える～」

(1) 基調講演

講師：仁上幸治氏（図書館サービス計画研究所代表）

演題：「図書館イベントはなぜ魅力的に見えないのか～集客効果と教育効果を上げる企画の条件～」

(2) 事例報告 1

講師：竹下真弓氏（仁愛女子短期大学附属図書館）

テーマ：「図書館利用促進のための実践事例～学生による選書等～」

事例報告 2

講師：佐藤有妃氏（佐久大学図書館（信州短期大学部））
テーマ：「県内短大図書館連携による読書推進活動の展開」

- (3) 事例報告一括質疑応答
- 5) 研究誌『短期大学図書館研究』第 40・41 合併号の刊行（2022 年 3 月）
担当：木村修一理事（北海道武蔵女子短期大学）
・研究誌『短期大学図書館研究』第 40・41 合併号は著作権上の問題が発生したため発送が 4 月になった。
- 6) 広報
・『会報』No. 76 の作成（2021 年 5 月）
前川和子理事（前大手前大学）が担当した。
・ホームページ、メーリングリストの改訂とサイト保守・運用委託契約
委託先：エックスアマウント合同会社
・『図書館年鑑』本協議会分の原稿を作成
- 7) 本部役員会：全 8 回開催（関東甲信越地区幹事会との合同会議）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web 会議（Zoom ミーティング）とした。

議題 2. 2021（令和 3）年度決算報告および監査報告

- ・総会議案書案にて確認された。

議題 3. 2022（令和 4）年度新役員選出

- ・総会議案書案にて確認された。

議題 4. 2022（令和 4）年度事業計画案

- 1) 会勢 106 館（2022 年 4 月 1 日現在）
北海道地区 7、東北地区 13、関東・甲信越地区 42、東海・北陸地区 11、近畿地区 14、
中国・四国地区 2（休会）、九州地区 17
- 2) 2022（令和 4）年度全国理事会
開催日：2022 年 5 月 13 日（金）
場 所：メール会議（書面審議）
議 案：① 2021 年度事業報告について
② 2021 年度決算報告および監査報告について
③ 2022 年度新役員の選出について
④ 2022 年度事業計画案について
⑤ 2022 年度予算案について
⑥ その他

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止により一堂に会した会議をせず、メール会議（書面審議）とする。なお、13 日に意見交換会を行う。

- 3) 2022（令和 4）年度全国定期総会
開催日：2022 年 6 月 10 日（金）
場 所：メール会議（書面審議）
議 案：① 2021 年度事業報告について
② 2021 年度決算報告および監査報告について
③ 2022 年度新役員の選出について
④ 2022 年度事業計画案について
⑤ 2022 年度予算案について

※新型コロナウイルスの感染拡大防止により一堂に会した会議をせず、メール会議（書面審議）

とする。

記念講演会：オンライン講演会『短期大学図書館員の持つべき能力と今後獲得するべき能力』

講師：大城善盛氏（元同志社大学）

開催日時：2022年6月17日（金）14:00～16:00

開催形式：ZOOM を使用してのリモート形式（開催拠点・千葉経済大学短期大学部）

4) 研究誌『短期大学図書館研究』第42号の刊行

担当：木村修一理事（北海道武蔵女子短期大学）

5) 広報

・『会報』第77号の作成

担当：前川和子理事（前大手前大学）

・ホームページ、メーリングリストの更新とサイト保守・運用委託契約委託先：エックスアマウント合同会社

・バナー広告

・『図書館年鑑』本協議会分の原稿作成

6) その他

議題5. 2022（令和4）年度予算案審議

・総会議案書案にて確認された。

+++++

【3】事務局報告

▼▽2022（令和4）年度 全国理事会開催報告▼▽

2022（令和4）年度の全国理事会は、5月に招集していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に続き開催方式をメール会議に変更し、5月13日に意見交換会（Zoom）を開催した。

メール会議では、本部から議案書案、役員名簿案を役員、地区理事館に送付した。それぞれの地区理事館からは、事業報告、会計報告、会報が送付された。

経緯

2022年4月18日 臨時合同幹事会開催

(1) 2022（令和4）年度全国理事会及び総会の再検討について

(2) 2022（令和4）年度全国理事会への対応について

(3) 2022（令和4）年度全国総会への対応について

2022年4月26日 「令和4年度全国理事会について」[PDF]を、地区理事館、役員にメール送付。

2022年5月6日 「2022（令和4）年度全国理事会・書面審議（メール会議）につきまして」、（2022（令和4）年度私立短期大学図書館協議会定期総会議案書（案）[PDF]、2022年度私立短期大学図書館協議会役員名簿（案）[PDF]）を地区理事館、役員にメール送付。

2022年5月13日 全国理事会開催（意見交換会）（Zoom）

議結果：全員異議なし

【本部】（敬称略）

名誉会長	毛利 和弘（近畿大学）
会 長	齊藤 誠一（千葉経済大学短期大学部）
常任理事（会報担当）	前川 和子（前大手前大学）
常任理事（研究誌担当）	木村 修一（北海道武蔵女子短期大学）
理 事（名簿担当）	石田 孝夫（前カリタス女子短期大学）
事 務 局	林 浩次（聖徳大学）
会 計	今井 智子（文化学園大学）
広 報	高野 聡（新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部）

【地区】

[北海道]	柳橋 望（北海道武蔵女子短期大学）
[東北]	安田 ゆう子（桜の聖母短期大学）
[関東甲信越]	渡辺 直子（千葉経済大学）
[東海・北陸]	齊藤 寛子（愛知医療学院短期大学）
[近畿]	山村 美穂（神戸女子大学・神戸女子短期大学）
[中国・四国]（休会）	
[九州]	西 眞知子（鹿児島純心女子短期大学）

- 送付資料：①「令和 4 年度全国理事会について」
② 2022（令和 4）年度全国理事会・書面審議（メール会議）につきまして
③ 2022（令和 4）年度私短協定期総会議案書案、役員名簿案
④ 各地区報告書、会計報告、通信等

【意見交換会】

開催日時：2022 年 5 月 13 日（金） 14:00～15:40

開催方式：Zoom 会議

参加者：16 名（敬称略）

司会進行：齊藤誠一会長

【本部】＜近畿大学＞毛利和弘 ＜千葉経済大学短大部＞齊藤誠一 ＜前大手前大学＞前川和子 ＜前カリタス女子短大＞石田孝夫 ＜聖徳大学＞林浩次 ＜文化学園大学＞今井智子 ＜佐久大学＞佐藤有妃 ＜新潟青陵大学・新潟青陵大学短大部＞高野聡 ＜埼玉東萌短大＞片野裕嗣

【地区】[北海道] ＜北海道武蔵女子短大＞ 柳橋望
[東北] ＜桜の聖母短大＞ 遠藤修司
[関東甲信越] ＜千葉経済大学・千葉経済大学短大部＞ 渡辺直子
[東海・北陸] ＜愛知医療学院短大＞ 齊藤寛子・清水一輝
[近畿] ＜神戸女子大学・神戸女子短大＞ 山村美穂
[九州] ＜鹿児島純心女子短大＞ 西眞知子

1. 報告事項

齊藤会長から以下のとおり報告がなされた。

- (1) 今年度の全国理事会・定期総会の経緯と今後について
- (2) 『短期大学図書館研究 第 40・41 合併号』の発行の遅れについて
- (3) その他

2. 意見交換会

- (1) 各地区協議会からの報告（自己紹介を含む）
- (2) 令和 4 年度の事業計画の概要
- (3) 全国研修会について（日本短期大学協会図書館情報委員会の状況を含む）
- (4) 加盟館の減少について

(5) 記念講演会について

(6) その他

▼▽研究誌『短期大学図書館研究』第42号▼▽

担当：木村修一理事（北海道武蔵女子短期大学）

▼▽本部役員会（関東甲信越地区幹事会との同時開催）▼▽

第1回 2022. 7. 22（金） Web会議（Zoom）

第2回 2022. 9. 16（金） Web会議（Zoom）

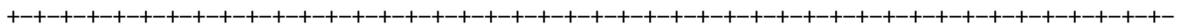
第3回 2022. 12. 2（金） Web会議（Zoom）

第4回 2023. 1. 24（火） Web会議（Zoom）

第5回 2023. 3. 24（金） Web会議（Zoom）

第6回 2023. 4. 28（金） Web会議（Zoom）

※ COVID-19 感染拡大防止のため、Web会議（Zoom）とした。



【4】地区活動報告

<北海道地区>

▼▽2022年度事業報告▼▽

1. 会勢（2022年4月1日現在） 7館

○入会館： 0

○退会館： 0

2. 2022年度第1回役員会（メール会議）

○期間：2022年4月27日（水）～5月25日（水）

○出席：4館（7名）

○議事：

1）2022年度総会の議題について

2）その他

3. 2022年度総会（書面審議）

○期間：2022年5月30日（月）～6月7日（火）

○出席：7館（10名）

○議事：

1）2021年度事業報告

2）2021年度決算報告および監査報告

3）2022年度事業計画案

4）2022年度予算案

5）その他

4. 第73回北日本図書館大会北海道大会・第62回北海道図書館大会（オンライン大会）

○期間：2022年6月8日（水）～7月15日（金）

○内容：第2分科会「絵本が紡ぐフォークロア～現代絵本に描かれてきたもの～」(水野有子氏(帯

広大谷短期大学附属図書館司書、絵本専門士)の企画・運営を担当

5. 2022年度第1回北海道図書館連絡会議兼第63回(2023年度)北海道図書館大会運営委員会(第1回)会議出席(web会議(Zoom))
 - 期間:2022年11月4日(金)
 - 議事:第62回(2022年度)北海道図書館大会の実施状況、第63回(2023年度)北海道図書館大会について
6. 2022年度第2回役員会(web会議(Zoom))
 - 期間:2022年12月21日(水)
 - 出席:4館(4名)
 - 議事:第63回(2023年度)北海道図書館大会の大会テーマ案、基調講演講師案について
7. 2022年度第2回北海道図書館連絡会議兼第63回(2023年度)北海道図書館大会運営委員会(第2回)会議出席
 - 日時:2023年2月9日(木) 14:00~15:30
 - 議事:第63回(2023年度)北海道図書館大会の大会テーマ、基調講演講師について
8. 2022年度北海道地区協議会情報交換会開催(web開催(Zoom))
 - 日時:2023年2月21日(火)
 - 出席館:5館5名
9. 「北海道地区協議会通信」No.44(2023年3月31日)発行

+++++
<東北地区>

▼▽2022年度 事業報告▽▼

1. 会勢 (2022年4月1日現在) 13館
 - 入会館 0
 - 退会館 0
2. 2022年度東北地区協議会 総会(書面審議)
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、東北地区加盟館13館の承認を得て、2022年10月17日~10月28日の期間に行った。2021(令和3)年度の事業報告等と2022(令和4)年度の事業計画等が報告され、承認された。
 - また、事務負担の軽減を図るため、協議事項として総会と研修会の開催方法の変更案を提案した。すなわち、2023(令和5)年度総会より書面審議として春に開催し、研修会については秋に開催することが承認された。
3. 2022年度 研修会
 - 研修会の代替企画として、「意見交換会」をZoomにて開催した。
 - 1) 2022年11月25日(金)13:00~14:30
 - 2) 話題提供として、理事館の取組を事例発表

「桜の聖母短期大学図書館情報センターの学生利用促進への取組」
加盟館 11 館、計 16 名が参加し意見交換を行った。

+++++
<関東甲信越地区>

▼▽2022年度事業報告▽▼

1. 会勢 (2022 年 4 月 1 日現在) 42 館
 - 入会館 0
 - 退会館 3
 - 青山学院女子短期大学図書館 (2022 年 3 月 31 日付)
 - 文化学園大学図書館 (2022 年 3 月 31 日付)
 - 浦和大学・浦和大学短期大学部図書・情報センター (2022 年 3 月 31 日付)
2. 2022 年度通常総会 (書面審議)
 - 日時: 2022 年 6 月 10 日 (金)
 - ※新型コロナウイルス感染症の拡大により書面審議とした。
 - 参加: 33 館 (未提出 9 館)
 - 議事:
 - 1) 2021 年度事業報告
 - 2) 2021 年度決算報告・監査報告
 - 3) 2022 年度幹事校
 - 4) 2022 年度事業計画案審議
 - 5) 2022 年度予算案審議
3. 2022 年度第 1 回合同幹事会 (Web 会議 (Zoom))
 - 日時: 2022 年 7 月 22 日 (金) 14:00~16:00
 - 出席: 7 館 (8 名)
 - 議事:
 - 1) 関東甲信越地区協議会の通常総会の報告について
 - 2) 2023 年度全国研修会について
 - 3) 2023 年度研究誌論稿の募集について
 - 4) 2022 年度関東甲信越地区総会について
4. 2022 年度第 2 回合同幹事会 (Web 会議 (Zoom))
 - 日時: 2022 年 9 月 16 日 (金) 14:00~16:40
 - 出席: 8 館 (9 名)
 - 議事:
 - 1) 会費徴収について
 - 2) ホームページについて
 - 3) 2023 年度全国研修会について
 - 4) 2023 年度理事会、総会、講演会報告について
 - 5) 関東甲信越地区協議会研修会について
5. 2022 年度第 3 回合同幹事会 (Web 会議 (Zoom))

- 日時：2022 年 12 月 2 日（金）14：00～16：40
- 出席：7 館（8 名）
- 議事：
 - 1）今年度の会費の徴収について
 - 2）2023 年度全国研修会について
 - 3）2023 年度理事会、総会、講演会について
 - 4）2022 年度関東甲信越地区研修会について
 - 5）次期幹事館について

- 6. 2022 年度第 4 回合同幹事会（Web 会議（Zoom））
 - 日時：2023 年 1 月 24 日（金）14：00～16：40
 - 出席：7 館（8 名）
 - 議事：
 - 1）図書館年鑑 2023 年版報告原稿について
 - 2）2023 年度全国研修会について
 - 3）2023 年度幹事について
 - 4）2022 年度関東甲信越地区研修会について
 - 5）関東甲信越地区協議会会報について

- 7. 2022 年度第 5 回合同幹事会（Web 会議（Zoom））
 - 日時：2023 年 3 月 24 日（金）14：00～16：30
 - 出席：8 館（9 名）
 - 議事：
 - 1）関東甲信越地区協議会会報第 62 号について
 - 2）2023 年度役員体制・幹事について
 - 3）2023 年度全国研修会について
 - 4）2023 年度関東甲信越地区総会の議案書について
 - 5）関東甲信越地区 2022 年度決算報告・2023 年度予算編成について

- 8. 2022 年度第 6 回合同幹事会（Web 会議（Zoom））
 - 日時：2023 年 4 月 28 日（金）14：00～16：30
 - 出席：10 館（12 名）
 - 議事：
 - 1）2023 年度の幹事館について
 - 2）2022 年度関東甲信越地区決算報告書と会計監査について
 - 3）2023 年度関東甲信越地区予算（案）について
 - 4）2023 年度関東甲信越地区総会の議案書について

- 9. 『関東甲信越地区協議会会報』62 号（2023 年 3 月発行）

- 10. 2022 年度関東甲信越地区協議会研修会について
 - Zoom によるオンライン形式で実施した。
 - 1）日時：2023 年 2 月 16 日（木）
 - 2）参加：43 名（28 館）※申込者数
 - 3）テーマ『映える写真をスマホで撮るコツ』
 - 講師：田島 雄一氏（プロカメラマン、千葉経済大学短期大学部非常勤講師）

+++++
<東海・北陸地区>

▼▼2022年度事業報告▼▼

1. 会勢 (2022年4月1日現在) 11館

2. 2022年度第1回幹事会 (WEB会議)

○期間：2022年6月10日 (水) 15:00~16:00

○出席：4館

○議事：

- 1) 役員交替について
- 2) 2021 (令和3) 年度事業報告について
- 3) 2021 (令和3) 年度決算報告および監査報告について
- 4) 2022 (令和4) 年度事業計画案について
- 5) 2022 (令和4) 年度予算案について
- 6) 会長校・地区幹事校の輪番について
- 7) 2022 (令和4) 年度総大会の実施について
- 8) その他

《追記：メール会議 記録》

○期間：2022年6月15日 (水) ~23日 (木)

○議事：

- 1) 輪番表 (統合案) について
- 2) 内規の変更について

3. 2022年度総会・研修会 (WEB開催)

(1) 総会 (メール会議)

○期間：2022年9月2日 (金) 13:00~17:00

○出席：9館、欠席：2館

○議事：

- 1) 報告事項
 - ・2022 (令和4) 年度会勢報告
 - ・2022 (令和4) 年度役員紹介
 - ・2021 (令和3) 年度事業報告について
 - ・2021 (令和3) 年度決算報告および監査報告について
- 2) 審議事項
 - ・2022 (令和4) 年度事業計画案について
 - ・2022 (令和4) 年度予算案について
 - ・会長校、地区幹事校の輪番について
 - ・2023 (令和5) 年度役員の確認
 - ・その他

(2) 研修会

- 1) テーマ：「大学図書館における学修支援のオンライン化について
—日本福祉大学附属図書館の事例から—」
講 師：松橋 秀親 氏
(日本福祉大学 学務部次長 図書館課長)
- 2) 意見交換会：「大学図書館サービスの在り方と取り組みについて—コロナ禍状況下において—」

4. 2022 年度第 2 回幹事会（メール会議）

○期間：2023 年 3 月 13 日（月）～3 月 23 日（木）（追加審議分含）

○出席：4 館

○議事：

- 1) 2022（令和 4）年度事業報告について
- 2) 2022（令和 4）年度決算報告について
- 3) 2023（令和 5）年度会長校・地区幹事校について
- 4) その他

<近畿地区>

▼▽2022 年度事業報告▽▼

1. 会勢 加盟館数（2022 年 4 月 1 日現在）11 館、中国・四国地区 2 館（オブザーバー）

○入会館 0 館

○退会館 3 館

大阪千代田短期大学図書館

大阪健康福祉短期大学図書館

池坊短期大学図書館

2. 2022 年度 活動報告

（1）総会（Web 審議（Zoom））

○日 時：2022 年 4 月 22 日（金）14：00-14：45 Zoom によるオンライン開催

○出席館：11 館（オブザーバー館 1 館含む） 欠席館：9 館（オブザーバー館 2 館含む）

○議事：

- 1) 会務報告について
- 2) 2021 年度活動報告について
- 3) 2021 年度決算報告および監査報告について
- 4) 2022 年度役員館選出について
- 5) 2022 年度活動計画（案）について
- 6) 2022 年度予算（案）について

（2）研修会

第 1 回

○日 時：2022 年 4 月 22 日（金）15：00-17：00

○場 所：Teams によるオンライン開催

○内 容：『図書館活用のための教員との連携』

- 講師：木下 みゆき 氏
- 申込者：12 館（22 名）

第 2 回

- 日時：2022 年 8 月 26 日(金) 14 : 00-16 : 00
- 場所：大阪キリスト教短期大学図書館（対面および zoom によるオンライン）
- 内容：『短期大学生への図書館サービス：短期大学図書館の魅力』
- 講師：前川 和子 氏
- 申込者：32 館（50 名）

第 3 回

- 日時：2022 年 8 月 29 日(月) 10 : 30-15 : 35、30 日(火) 10 : 30-15 : 40 zoom によるオンライン開催
- 内容：2022 年度大学図書館近畿イニシアティブ「初任者研修」丸善雄松堂株式会社「大学図書館業務基礎編」6 科目資料は近畿イニシアティブのホームページに掲載

(3) 幹事会

第 1 回

- 日時：2021 年 6 月 15 日(火) Zoom によるオンライン会議
- 議事：近畿地区協議会役員館引継ぎ、第 2 回研修会について、幹事館業務軽減化に向けた検討について、その他

第 2 回

- 日時：2022 年 10 月 5 日(水) Zoom によるオンライン会議
- 議事：次期役員館依頼について

第 3 回

- 日時：2022 年 11 月 15 日(火) Zoom によるオンライン会議
- 議事：退会館について、次年度幹事館について、福島県沖地震の見舞金について、2023 年度総会および第 1 回研修会について、今後の研修会について、今後の近畿地区協議会の在り方について、その他

第 4 回

- 日時：2023 年 2 月 24 日(金) Zoom によるオンライン会議
- 議事：各幹事館の担当業務の進捗、次年度幹事館について、近畿地区協議会に関するアンケート結果について、2023 年度総会および第 1 回研修会について、2023 年度予算案について、役員館輪番制選出順位表について、その他

※近畿地区協議会に関するアンケート調査の実施

- 実施方法：メール
- 調査依頼先：現加盟館 12 館（2022. 12. 1 現在）、元加盟館 20 館 計 32 館
- 回答方法：Google フォーム
- 回答期間：2023 年 2 月 7 日(火)～2 月 20 日(月)
- 調査結果：2023 年度総会にて報告

※メールによる打ち合わせ 2022 年 3 月～4 月

- 議題：2022 年度総会および第 1 回研修会打ち合わせ

+++++
<中国・四国地区>

休会
+++++

<九州地区>

▼▽2022 年度事業報告▽▼

1. 会勢（2022 年 4 月 1 日現在） 17 館

○入会館 0 館

○退会館 0 館

2. 2022（令和 4）年度九州地区私立短期大学図書館協議会総会・研修会

○日時：2022 年 4 月

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「書面回議」に変更し、全ての議題に於いて承認された

総会（書面回議）

議題

1) 2021（令和 3）年度事業報告・決算報告および監査報告

2) 2022（令和 4）年度事業計画・予算(案)

3) 令和 4 年度役員館について

研修会（オンライン）

日 時：2022（令和 4）年 4 月 22 日（金）

主 催（ホスト館）：当番館 福岡女子短期大学図書館

出席者：15 館

1. 講 演

演題：「『太宰府』にあるから考えること～大学と大学図書館～」

講師：永利和則氏

（福岡女子短期大学文化教養学科教授）

2. 情報交換

3. 九州地区協議会加盟館名簿の作成 担当：長崎女子短期大学図書館

4. 「ニューズレター」第 45 号（2023 年 1 月）発行 （担当：九州龍谷短期大学図書館）
+++++

【5】COVID - 19 禍の短期大学図書館サービス（2020～2022 年度）地区報告

北海道地区

- ・多くの図書館では飛沫パネルの設置、着席可能な座席の制限、消毒液の設置を継続して行った。
- ・**國學院大學北海道短期大学部**と**北海道武蔵女子短期大学**では、新たに除菌BOXを設置した。
- ・流行期には臨時休館や利用制限を行う館が多く、特に学外者の利用については、学生の利用制限解除後も継続して制限付あるいは一部緩和して再開等の措置をとっていた。
- ・**北海道武蔵女子短期大学**では地域開放している児童図書室において事前予約制のパック型貸出の方法をとった。テーマ別の貸出パックリストの中から希望する絵本や読み物について、司書によるブックトークを聞きながら選ぶという新たな貸出方法となった。
- ・来館制限時のサービスとして、**帯広大谷短期大学**ではリモートレファレンスや予約貸出、仮設返却ボックス設置を行った。
- ・対面イベントは中止となるものも多い中、**北海道武蔵女子短期大学**ではとしょかんまつりや公開講座を、**帯広大谷短期大学**ではビブリオバトル音読教室をオンライン開催した。また**釧路短期大学**ではセミナーを通信講座にするなど、各館の定例事業は開催形態を変更して実施している例が多くあった。

東北地区

○桜の聖母短期大学図書館情報センター

①図書除菌機を2021年7月に導入、返却された図書はすべて図書館職員が除菌処理を行い書架に戻す。さらに、コロナウィルスが気になる学生は、除菌機により自由に図書を除菌し、図書借りることができた。

②閲覧機のソーシャルディスタンスを確保するために、空いているスペースを利用し、テーマを決めて図書の企画展示とパスファインダー展示（自由に持ち帰りOK）を行った。

③2020年11月以降に、今までの電子書籍 Maruzen eBook Library に加え、新たに紀伊国屋書店の LibrariE を導入し、小説系電子書籍の充実を図った。

④2022年9月に全館で Free w i - h i が利用できるように整備した。

⑤Covid-19 感染予防のため地域の方々の利用者を制限した。本学では聴講生 22 名、地域住民 318 名、計 340 名の社会人が利用登録をしている。その中から、利用時間を1時間以内とし、さらに生涯学習センター受講者、聴講生に利用者を限定した。

○福島学院大学図書館情報センター

コロナ禍における新たな取り組みに「LINE（ライン）アプリを活用した学生サービス」があります。図書館側でLINEビジネスアカウントを取得し、学生や教職員に図書館側で配信する情報（開館・閉館時間や休館日など）や、蔵書検索のほか、新着図書や司書がおすすめする本・DVDなどを紹介することもできます。個別にメッセージを送ることもできますので、来館できない場合、図書の貸出延長等を依頼することや、どのような本を読んだら良いのかを司書に相談することも可能です。学部学科別に役立つ本の紹介や、ときには話題の小説など多岐にわたる図書館LINEは、読むだけでも役に立つと好評で、コロナ禍収束後も続けていきたいサービスです。

関東甲信越地区

■千葉経済大学の対応について

本学では、例年4月始めに入学式を行い、ガイダンス、授業開始と続くが、コロナ禍の2020年度の入学式は中止になった。授業は、5月の連休明けからオンデマンドで始まり、6月から分散登校（学籍番号で学生を分けてクラスの半数ずつ登校、半数はオンラインで受講）、7月以降は一斉登校となった。6月からの分散登校に伴い、校舎の入り口にマスクの着用を確認する機能の付いた検温器と消毒薬を設置した。学生は登校時に検温し、手指消毒をしてから教室に向かい、各教室では窓を開けて換気を行った（検温・手指消毒は現在も継続）。授業以外の学校行事は、入学式・卒業式を除いて3年間、ほぼ全て中止となったが、2022年度の大学祭は学内者のみで行った。

■千葉経済大学図書館の開館について

緊急事態宣言発令期間を含めて臨時休館はしなかった（春休み期間中の土曜日を除く）。しかし、2020年度は感染拡大状況や緊急事態宣言の発令などに伴い、開館時間の短縮や利用制限等を行った。2020年3月以降の開館時間、学生教職員を対象とした利用制限等は以下の通りである。

期 間	内 容
2020年3月2日～6月30日	開館時間短縮 (平日10時～16時30分、土曜日8時45分～12時15分)
2020年4月7日	(首都圏に緊急事態宣言発令)
2020年4月8日～5月29日	館内利用中止(貸出・返却のみ可)
2020年5月25日	(緊急事態宣言解除)
2020年6月1日～7月4日	開館時間を変更して館内利用再開 (平日9時～17時30分、土曜日9時～16時30分)
2020年7月6日～8月7日	開館時間変更 (平日9時～16時30分、土曜日9時～16時30分)
2021年1月8日	(首都圏に緊急事態宣言発令)
2021年1月8日～1月27日	開館時間短縮 (平日9時15分～17時30分、土曜日9時15分～16時30分)
2021年1月30日(土)、 2月6日(土)	臨時休館
2021年4月7日	通常通り開館 (平日8時45分～18時30分、土曜日8時45分～16時30分)

■図書館活動について

図書館行事として毎年、前期・後期にそれぞれ「企画展示」「学生ブックツアー」「図書館講演会」などの行事を実施しているが、2020年度前期のブックツアー及び講演会は中止した。企画展示は、5月11日～11月13日に実施した（密を避けるため8月11日までは学生・教職員のみ限定公開とし、8月11日以降は地域の利用者にも公開した）。

ブックツアーは2020年度後期から2022年度前期まで、書店で本を選ぶのではなく、学生が各自でインターネット等を利用して選書リストを作成し、図書館に提出する形式で実施した。

講演会は、2020年度後期・2021年度前期は感染拡大防止に配慮してオンライン（Zoom）で行い、2021年度後期以降は、対面で実施している。

■コロナ禍の新たなサービスと館内環境整備について

コロナ禍における新たな図書館サービスとして、本学では、データベースの学外アクセス（2020年度のみ）、電子書籍の導入を行った。また、キャリアセンターからの要望により、学生向けにZoom利用スペースを設置した。図書館内にある個別ブースにPCを設置し、学生はオンライ

ン面接や授業等で活用している。

環境面では、カウンターや閲覧席に飛沫防止のために仕切りパネルを設置し、館内での感染症拡大防止対策として、入館時（学生は登校時）の検温・手指消毒とマスクの着用を必須とした（マスク着用は 2022 年度まで）。また、閲覧席に間隔をあけて座るように掲示をしているほか、開館中は常時窓を開けて換気をし、閲覧席の利用後や閉館時には閲覧机・席の消毒を適宜行っている。

東海・北陸地区

東海・北陸地区協議会では、2022 年度総会において、テーマ「大学図書館サービスの在り方と取り組みについて～コロナ禍状況下において」の意見交換会を開催した。総会に先立ち、各館ごとの COVID-19 禍中の取り組みについてアンケート調査を実施した。

調査の結果、感染予防対策の一環として全館で取り組んでいたのは「消毒液の設置」と「座席の利用制限」、次いで多くの図書館が実施していたのは「アクリル板の設置」や「使用済資料や機器の消毒」であった。消毒作業は毎回手作業で行っているところが多数であった。新たに除菌ボックスを設置した大学や返却図書は原則 24 時間保管後に貸出可能とする大学、学外者への利用制限や検温義務等、独自のルールを設けて対応している大学もあった。

また、コロナ禍の影響による大学閉鎖に伴う休館や、リモート講義のみにより学生が登校しない時期に郵送対応を行った事例もあったが、概ね貸出期間の延長や短時間の特別利用許可にとどまっていたことが分かった。なお、理事校では学内のみのサービスであった電子書籍や各種検索データベースの利用について、期間限定のサービスとして一時的に学外からも利用が可能とすることにより、学生および教職員の学修・研究活動への影響を抑えられた。

総会内ではコロナ禍での各館の取り組みについての意見交換会のほかテーマ「大学図書館における学修支援のオンライン化について」の講演会も開催した。学生が学習する上で困った時の相談先の情報が一元化されていない状況であることと、コロナ禍によりオンライン学習が中心となり自宅から大学に来なくても学習支援できるツールが必要であることの 2 つが大きなきっかけとなり、図書館ホームページ上での「学習支援ポータル」を作成・運用に至った事例を講演して頂いた。今後の課題として学生のニーズにマッチしているかの検証やコンテンツの拡充、見直し等が挙げられ、講演者と参加者で意見交換もでき、図書館が有する課題への取り組み方、また難しさについて参加者が自館を振り返る有意義な時間となった。

このコロナ禍をきっかけに図書館の存在意義や利用者へのサービスをどう展開していくか、改めて今後の課題として検討を重ねていかなければならないと考える。

近畿地区

○神戸女子大学・神戸女子短期大学ポートアイランドキャンパス図書館

COVID-19 禍における 2 つのキャンパス図書館の一体化運営を図るため、学園が定めたコロナ感染状況レベル別教育研究活動指針 with COVID-19 に基づき、入館制限、開館時間、図書および文献複写郵送サービス、相互利用、館内施設利用等、両館の図書館利用に関する対応マニュアルを策定し図書館運営にあたった。

ポートアイランドキャンパス図書館については以下の対応を行った。

①3 密回避に関すること

- ・使用可能な座席数を減らし、座席指定制を導入

- そのため、館内の座席のナンバリングを行い整備した。
- ・ラーニング・コモンズでのグループ学習の停止
 - 教務課からの依頼で、利用者制限による講義室不足を補うため、講義室利用ができるよう什器類の配置換えを行って対応した。
 - ・利用者の予約制と入場制限。
 - 学園の対応が入構制限下にある時は、利用者からの依頼を受け、図書館から入構許可申請を行い利用者対応を行った。(段階的に緩和)
 - ・利用時間制限を行い、当初は 60 分以内に制限した。(段階的に緩和)
- ②除菌と館内の衛生管理に関すること
- ・図書館出入り口（1 階と 3 階）に自動消毒液噴霧器設置
 - ・カウンターにパーテーションを設置
 - 2021 年にカウンター席や大型机にパーテーションを設置した。
 - ・利用席の徹底消毒
 - 利用者退席後すぐにアルコール除菌・同一座席の連続使用の禁止
 - ・出入口のドアノブ、階段の手すりの定期消毒（60 分置き）
 - ・2022 年に除菌庫を設置
 - ・OPACの使用禁止（2022 年 1 月より利用再開。消毒用ボトル設置）
 - ・貸出用 PC の利用停止
- ③利用者サービスに関すること
- ・貸出業務については、郵送システムを導入
 - ・文献複写については、入校禁止期間は時間指定により正門で対応。
- ④視聴覚資料について
- ・コロナ禍で一番問題となったのは、視聴覚資料のオンライン講義への活用であった。著作権法上の問題もあり、各発行元などへ問合せを行い許可を得たり、丸善から提供された動画サイトを教員に情報提供して活用を行った。
- ⑤e-book での資料購入を増加すると共に、既存契約の Maruzen eBook Library の他、紀伊国屋書店の LibrariE を新規導入した。

四国・中国地区（休会）

九州地区

新型コロナウイルス感染症流行の収束も望めず、ウイルスも数々の変異を遂げる中、一日の新規感染者は過去最多を更新する状況となった。今年度も感染症拡大の影響により、対面での地区活動は行えず、総会は電子メールを利用した書面審議とし、研修会は Web システムを利用したオンラインとなった。

国の要請により休校やオンラインの授業を取り入れるなど、新たな学びのスタイルも広がる中「ウィズコロナ」という局面を迎えた。

地方の公共図書館でも電子書籍の貸し出しをスタートさせる中、短大図書館でも提供をスタートした館があるなど、新たな幕開けを迎える図書館も増えてきつつあるようだ。

2023 年度もいろいろな状況下に立たされながらも、一步一步会員の皆さまと研鑽を重ね、よりよい活動を行っていきたい。

COVID-19 禍での鹿児島純心女子短期大学図書館での取り組み

- ・ 図書館入口に自動消毒液の設置
- ・ 開館前や休み時間、掃除時間など、事あるごとに図書館職員による消毒作業の徹底
- ・ 感染予防の為、密になりそうな場所に「消毒液の設置」「アクリル板の設置」
- ・ 閲覧席の間引き
- ・ 図書館からの案内や連絡事項を、SNS や学校で使用しているサイトへ随時アップ
- ・ 紀伊國屋書店の電子書籍「KinoDen」の導入。(LibrariE も検討中)
- ・ 学外者利用の見合わせ

【5】編集後記 会報第 78 号をお届け致します。

- ・ 全国 6 つの地区活動（7 つであったが、2020 年度より中国・四国地区が休会となり現在は 6 つ）と、それを支援し・支える本部活動を、当『会報』は総括的に眺めることができる 1 年間の記録となっています。
- ・ コロナ禍が収束しつつある現在、2020 年から始まったコロナ感染中の短期大学図書館サービスの記録を地区ごとにまとめました。まだまだ完璧に収集はできていませんが、今後も続けていきたいと考えています。様々な努力と工夫が蓄積されていくと考えます。
- ・ 短期大学図書館のサービスが短期大学の教育に今後どのように貢献できるか、当協議会は連携し情報を交換していますが、当『会報』もその一翼を担えることを願っております。
- ・ 私立短期大学図書館協議会は、小規模な図書館の集まりですが、助け合い、情報の交流を行っています。デジタルを使った図書館サービスの力が今後さらに求められましょう。近くにいる会員と助け合い、刺激しあいながら、新しい図書館サービスへと歩みを進めていくことが期待されています。
- ・ 最後になりましたが、『会報』作成にあたり、各地区理事の皆さま、本部事務局などのご協力を頂きました。心よりお礼を申し上げます。
(前川)

私立短期大学図書館協議会 会報 第 78 号

2023.5 発行

※バックナンバー <http://shitantokyo.org/bulletin/bucknumber.php/>

※メールマガジンへのご意見・お問い合わせは、編集前川まで

+++++

発行：私立短期大学図書館協議会 <http://shitantokyo.org/> 会長 齋藤誠一

本部事務局 〒263-0021 千葉市稲毛区轟町 3-59-5 千葉経済大学総合図書館

Tel. 043-253-9941

会報編集：前川和子 (maekwkz@gmail.com)

----- No. 78 end -----